



# あべきみこ活動 REPORT

あべきみこ事務所

〒131-0043  
墨田区立花4-1-8  
Tel.03-3610-0777  
\*URL: <http://www.abekimi.info>  
\*e-mail: [abekimi@abekimi.info](mailto:abekimi@abekimi.info)



2009年 活動報告夏号  
第2回定例会報告 No.2

墨田区議会議員あべきみこ  
広報・宣伝紙  
東京都墨田区吾妻橋1-23-20  
電話 03-5608-6197 (直通)

6月9日より平成21年度第2回定例会が始まりました。

10日に開催されました本会議において子育て支援として保育園の待機児童解消について、福祉相談員(保育ママ)制度の充実、子育ての環境整備、裁判員制度の参加を後押しするための支援策についてと、高齢者支援として『静養ホームたまゆら』の火災事故を踏まえての今後の区の対応についてと介護が必要な高齢者の施設整備についての2点について質問いたしました。

定例会報告のNo.1に続き、今回は高齢者福祉について本会議で質問した内容と答弁の一部を報告させていただきます。

今後も区民の皆様の声が反映されるよう努めてまいります。引き続きのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

## Action 定例会報告

《質問》

「静養ホームたまゆら」には、墨田区の福祉事務所の紹介で墨田区から入居されていた6人とほかの自治体から入居していた方4人の合わせて10の方が亡くなるという痛ましい火災事故が起きた。高齢化で高齢者の住宅や施設のニーズが非常に大きくなっていく一方で、受け皿の住宅や施設が足りないことは社会問題化している。

生活保護を受ける高齢者で、まして自立が困難な高齢者を受け入れる施設を都内で見つけることは難しい。

しかしながら区でも施設の入所に当たっては、もう少し厳しい審査が必要ではなかったか。

訪問調査では、施設のソフト面での実態把握はされていたが、建築基準法や消防法に基づく施設・設備などのハード面については、配慮が足りない部分があったように感じる。一方で、入居者を訪問した際、建築・設備上の専門的な知識を持たないケースワーカーに設備の点検まで調査させることは難しい点もある。法的な届出のある施設においては一定の立入調査等があるが、法的な位置付けのない施設については、保護課、建築指導課や地元自治体等の連携についても必要になってくるのではないかと。

今後の対応で、安全基準やガイドライン等を策定していくことになるが、今回の火災事故を一地方自治体ですべて解決することは難しい問題であり、相当な時間も必要。しかしながら、この事故を踏まえて、無届けの有料老人ホームを運営する民間業者へ、国・都・区を含めた行政がきちんと指導していくための検討や要請を行っていく必要がある。これらの対応について区長の考えは、

《答弁》

火災発生後、ご遺族への対応や被害を免れた方への転居先の紹介などに全力を挙げて取り組んできた。高齢者が入居する施設で、このような火災事故が繰り返されないよう、区の紹介により被保護者が入居している同種の8施設について、安全確認のための実態調査を実施した。今回の調査にあたり、消防署から意見をもらうとともに、訪問調査時には、建築・設備の専門的な知識を持つ職員が同行し、点検調査を行った。今回の調査では緊急に対応しなければならない施設は見受けられなかったが、今後も定期的な訪問調査の際に、入居者の処遇面に加え、施設の安全面についても調査を行い、改善が必要な場合には改善の要請を行っていききたい。新たな施設を被保護者に紹介する場合には、施設・設備の安全性についての実地調査を行った上で、施設を利用していききたい。

都内では、居宅での介護が困難でかつ低所得の高齢者等を受け入れてくれる施設が少なく、結果として地方に受け皿を求めざるを得ないという事態が生じている。これを受け、特別区長会として5月に厚生労働大臣及び東京都知事に対して緊急要望を行った。本年3月現在で、各都道府県が把握している未届け施設は579施設ある。これら未届け施設の指導権限は都道府県にあることから、こうした施設の届出促進と安全性の確保に向けた要望も行った。施設の整備促進に向けた財政的な支援や、関連施設が受け皿として機能するための制度改善など、総合的な支援策を講じるよう、併せて国及び東京都に対して要望を行った。東京都や関係機関と連携し、要介護高齢者等の受入れ施設の安全性の確保に努めていきたい。

## Action 定例会報告

### 《質問》

現在、特別養護老人ホームの入所待機者は平成20年度末で約700人弱と聞いています。今後も高齢者の増加に伴い、生活保護受給者のみならず、介護が必要な高齢者が安心して入所できる施設の整備促進が必要と考えております。その整備促進をどのように図っていくのか、区長のご所見を伺います。



### 《答弁》

今年度からの第4期介護保険事業計画において、介護施設の整備計画を定めた。この計画では、特別養護老人ホーム2ヶ所、グループホーム4ヶ所、小規模多機能型居宅介護2ヶ所、ケアハウス1ヶ所、有料老人ホーム2ヶ所を計画しており、積極的に事業者の誘導を図っていききたい。特に、特別養護老人ホームについては、6月1日に区内に1ヶ所オープンしたところであり、今後は学校跡地を活用しての誘致を進めていきたい。

## Action 2 選挙報告

# 木村たけつかさん当選

真夏の暑い衆議院選挙、皆様の大きなご支援ではじめての政権交代が実現しました。特に東京では7月の都議会議員選挙が終わったにもかかわらず、夏の暑さを越える、政治を変えようという熱い思いを皆様が持ち続けていただいた結果だと思っています。

都議会議員選挙では41選挙区55名（公認54名、推薦1名）が当選いたしました。

続く解散総選挙では民主党が308議席で193議席増え、自民党は119議席で181議席減りました。



木村たけつかさんの後援会の皆さんと一緒に



菅直人さんを招いての出陣式で司会をつとめました

今後は4年間、マニフェストの政策を実現させて皆様からは政治が変わったと思っただけできるよう、当選された木村たけつかさんには更に活躍していただきたいと思います。

また今後は小沢都議会議員、木村たけつか衆議院議員共々連携し、国・都・区が三位一体となって墨田区の区政発展につとめてまいります。引き続きのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

ただ今、あべきみこ後援会「墨田げんき応援団」への参加を大募集しています。後援会にご加入いただき、「あべきみこ」と一緒に『元気なすみだ』をつくりましょう。

### ★問い合わせ先★

〒131-0043東京都墨田区立花4-1-8  
TEL: 03-3610-0777 fax: 3610-0770  
mail: abekimi@abekimi.info

